



A 2023/9/30(土)13:50-16:50

「分析化学と再生医療」

講座情報

血中薬物濃度の迅速な測定を行う治療薬物モニタリング(TDM)など、薬剤師にとって分析化学技術の進捗を理解することは極めて重要である。本講演では、薬学教育における物理化学・分析化学分野の基本事項を学習するとともに、現在の最先端の分析化学技術を学習する。また、近年話題となっている再生医療について、最近のトピックを学習するとともに、薬剤師・薬学の立場から再生医療の発展を考える。

《学習到達目標》

- ・分析化学における最新のトピックに関して理解を深める。
- ・再生医療における最新のトピックに関して理解を深める。

講演者情報

長瀬 健一

慶應義塾大学 薬学部 創薬分析化学講座 准教授

プロフィール

<略歴>

- 2000年 早稲田大学理工学部応用化学科 卒業
- 2002年 早稲田大学大学院 理工学研究科 応用化学専攻 修士課程 修了
- 2005年 早稲田大学大学院 理工学研究科 応用化学専攻 博士課程 修了
- 2005年 東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 博士研究員
- 2007年 東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 助教
- 2011年 東京女子医科大学 先端生命医科学研究所 講師
- 2017年 慶應義塾大学 薬学部 准教授 (現在に至る)

<所属学会・委員等>

- 日本薬学会 物理系薬学部会 若手世話人
- 日本分析化学会 関東支部幹事
- 日本バイオマテリアル学会 評議員
- ライフサポート学会 評議員
- Scientific Reports (Springer Nature), Editorial Board Member

<受賞歴等>

- バイオインダストリー奨励賞
- 日本分析化学会 関東支部 新世紀賞
- 日本バイオマテリアル学会 科学奨励賞
- IUMRS-ICA 2014 Young Scientist Awards